

附属中学校との交流 ～おもちゃで遊ぼう～

11月26日（火）から29日（金）の4日間、長崎大学教育学部附属中学校の3年生が技術科の授業の一環で来園し、子どもたちと交流しました。

6月に、家庭科の授業の一環で交流を行っていたので、子どもたちとすぐに打ち解けて遊ぶ姿が見られました。今回は、技術科の授業で、ICTを活用して制作したおもちゃを持ってきて、子どもたちに遊ばせてくれました。

中学生がつくってきたおもちゃに興味津々の子どももいれば、おもちゃではなく、中学生と普段楽しんでいる遊びを楽しみたいというような子どもも見られました。子どもたちはおもちゃに対する素直な評価をしていたように思います。それに対して、中学生は、子どもたちの興味を惹くようなおもちゃに改善したいという思いをもったようで、お互いに意味のある時間を過ごすことができました。

附属小学校との交流だけでなく、中学校との交流がもてることも、附属幼稚園の強みです。今後も充実した交流を仕組んでいきます。

